

ID	患者名	性別	生年月日	年齢	身長		体重		体表面積		RSECTIONFORMA
					測定日	測定日	測定日	医師名			
@PATIENTID	@PATIENTNAME	PATIENTSEX	@PATIENTBIRTH	NTAGEFOR	HEIGHT01_D \$HEIGHT02_Doc	cm	HEIGHT01_I \$WEIGHT02_Doc	kg	#VALUE! 1900/1/0	m ²	@USERNAME

レジメン名		Tislelizumab+FP(食道癌)				
対象がん種	食道がん	対象患者	切除不能進行・再発	催吐リスク	高度	
				1コースの日数	21日	
				投与予定回数	未定	
内服抗がん剤の有無	なし			投与回数上限	シスプラチニンは最大6回	
※有の場合薬剤名						

副作用情報(頻度が高い、特徴的な副作用など)		
項目	頻度(%)	対処法(減量・中止など)
血液毒性	貧血 好中球数減少	主にFPの減量・中止・延期、輸血 主にFPの減量・中止・延期、G-CSF
その他	下痢 疲労 甲状腺機能低下症 肺臓炎	主にFPの減量・中止・延期、irAEも 主にFPの減量・中止・延期、irAEも コルチゾールに注意し、チラーチン内服 中止・延期、ステロイド治療、

レジメン内容(支持療法を含む)

				day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与速度・時間	備考(投与時刻、モニターなど)																			休薬完了	
1	生食	500 mL	点滴静注	1時間	主管A	●																			
2	テビムプラ 生食	200 mg 50 mL	点滴静注	初回60分、2回目以降	主管A	●																			
3	生食	50 mL	点滴静注	500mL/hr	主管A	●																			
4	デキサート ホスアブレビタント 生食	9.9 mg 150 mg 100 mL	点滴静注	30分間	主管A	●																			
5	パロノセトロン 生食	0.75 mg 100 mL	点滴静注	15分間	主管A	●																			
6	ソリューゲンF 硫酸Mg稀正液	500 mL 20mL	点滴静注	1時間	主管A	●																			
7	シスプラチニン 生食	80 mg/m ² 500 mL	点滴静注	2時間	主管A	●																			
8	ラシックス	20mg	静注		主管A	●																			
9	デキサート 生食	6.6 mg 100 mL	点滴静注	30分間	主管A	●	●	●	●	●															
10	フルオロウラシル 生食	800 mg/m ² 500 mL	持続静注	24時間	主管A	●	●	●	●	●															
11	ソリューゲンF	500 mL	点滴静注	5時間	側管A-1(5-FU同時開始)	●																			
Rp	薬剤名	投与量	用法	day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	なし																								

Rp3の生食を「全開で」⇒「500mL/hr」へ変更しました。